

熊本高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	保健体育I (保健)	
科目基礎情報							
科目番号	LK1106B			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	人間情報システム工学科			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材	現代高等保健体育						
担当教員	高橋 恭平						
到達目標							
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
健康	現代の健康に関する課題を認識した上で自身の心身と向き合うことはもちろん、他者の心身にも配慮することが出来る。			現代の健康に関する課題を認識した上で自身の心身と向き合うことが出来る。		現代の健康に関する課題を認識するのみで、自身の心身の健康に落とし込むことが出来ない。	
交通安全	現代の交通社会に関する課題を認識した上で、これからは自身が加害者にもなり得ることを想定し、それを説明することが出来る。			現代の交通社会に関する課題を認識した上で、これからは自身が加害者にもなり得ることを想定することが出来る。		現代の交通社会に関する課題を認識するのみに留まり、これからは自身が加害者にもなり得ることを想定することが出来ない。	
応急手当	身近で起こり得る様々な緊急事態を想定することが出来、それに備え、臨機応変に適切な対応が出来る。			身近で起こり得る様々な緊急事態を想定することが出来る。		身近で起こり得る様々な緊急事態を想定することが出来ない。	
思春期・結婚生活	現在、自身が思春期であることを認識した上で心身の変化と向き合い、また、家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響も理解・想像出来る。			現在、自身が思春期であることを認識、また、家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響も理解出来る。		現在、自身が思春期であることを認識出来ず、また、家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響も理解出来ない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	「保健」は、健康・安全に関する基礎的・基本的な内容を体系的に学習することにより、健康問題を認識し、これを科学的に思考・判断し、適切に対処できるようにすることをねらいとしており、生涯を通じて健康で安全な生活を送るための基礎を培う上で中心的な役割を担っている。したがって、実生活において、「保健」で身に付けた知識及び資質や能力を生かして課題解決などに取り組むことが出来るよう努めて欲しい。そのために、健康に関する興味・関心や課題解決への意欲を高めるとともに、知識を活用する学習活動も取り入れ、思考力・判断力等を育成していく。						
授業の進め方・方法	教科書を網羅した上で、学習する単元と関連したトピックスを紹介したりして、学習内容を身近に感じてもらうよう努める。その他、人体模型及びAEDのトレーニングキットを用いた心肺蘇生の実習や人工妊娠中絶について考えるグループワーク課題を準備している。						
注意点	学生参加型の授業形態です。全体に対して問い掛けることが多いので、積極的な発言（態度）を心掛けて下さい。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション		授業内容や評価方法を把握し、次回以降の授業に備える。		
		2週	国民の健康水準と疾病構造の変化				
		3週	健康の考え方と成り立ち				
		4週	健康に関する意志決定や行動選択				
		5週	健康に関する環境づくり				
		6週	生活習慣病と日常の生活行動				
		7週	喫煙、飲酒と健康				
		8週	前期中間試験（筆記試験）				
	2ndQ	9週	薬物乱用と健康				
		10週	感染症とその予防				
		11週	欲求と適応機制				
		12週	心身の相関				
		13週	ストレスへの対処				
		14週	自己実現				
		15週	交通事故の現状				
		16週	前期期末試験（筆記試験）				
後期	3rdQ	1週	交通社会に必要な資質と責任				
		2週	安全な社会づくり				
		3週	応急手当の意義				
		4週	日常的な応急手当				
		5週	心肺蘇生法				
		6週	心肺蘇生法（実技講習）				
		7週	心肺蘇生法（実技試験）				
		8週	後期中間試験（筆記試験）				
	4thQ	9週	思春期と健康				
		10週	結婚生活と健康				

		11週	人工妊娠中絶（課題提供）	
		12週	人工妊娠中絶（レポート作成）	
		13週	人工妊娠中絶（グループワーク）	
		14週	人工妊娠中絶（発表会1）	
		15週	人工妊娠中絶（発表会2）	
		16週	後期期末試験（筆記試験）	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	合計
総合評価割合	100	100
基礎的能力	80	80
専門的能力	10	10
分野横断的能力	10	10